

中国語－音読

科目責任者 小鳥遊 信子
 学年・学期 1学年・2学期

I. 前 文

中国語を学ぶ第一歩として、基本であるローマ字表記－ピンインを正しく識別し、課題文の音読練習を通して正しい発音を身につける。また、中国の文化・習慣・風俗にも触れながら、異文化リテラシーを養う。

II. 担当教員

非常勤講師 小鳥遊 信子

III. 一般学習目標

・中国語の基本であるピンインを正しく識別し、発音を身につけることを目標とする。

IV. 学修の到達目標

- 1) ピンインを正しく識別し、正しい発音ができる。
- 2) ピンイン付き課題文を熟読できる。

V. 授業計画及び方法 * ()内はアクティブラーニングの番号と種類

- (1: 反転授業の要素を含む授業 (知識習得の要素を教室外で済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態。)
 2: ディスカッション, デイバート 3: グループワーク 4: 実習, フィールドワーク 5: プレゼンテーション
 6: その他 空欄: 該当なし)

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担当者	アクティブ ラーニング
1	7	8	水	5	発音練習 母音 鼻母音 子音	小鳥遊 信子	2・3
2		15	水	5	発音練習 母音 鼻母音 子音	小鳥遊 信子	2・3
3	8	19	水	5	三文字言葉	小鳥遊 信子	2・3
4		26	水	5	早口言葉	小鳥遊 信子	2・3
5	9	2	水	5	中国語で絵本	小鳥遊 信子	2・3
6		9	水	5	中国語で歌	小鳥遊 信子	2・3
7		9	水	6	中国語でニュース・短文にチャレンジ	小鳥遊 信子	2・3・5

VI. 評価基準 (成績評価の方法・基準)

期末テスト40%, 出席状況10%, 課題発表50%により総合的に評価する。

VII. 教科書・参考図書・AV資料

- 1) 教科書: 書籍名, 出版社名
- 2) 図 譜: 書籍名, 出版社名

授業の内容に応じ、プリントを配布する。

VIII. 質問への対応方法

講義中、もしくは講義終了時、メールで随時受け付ける。

IX. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

*◎：最も重点を置く DP ○：重点を置く DP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）	
医師としてのプロフェッショナリズム 幅広い教養、利他の精神、医師に求められる品格を身につけ、豊かな人間性を育み、他の医療者と協調して、多様な価値観を尊重する全人的な医療を実践できる	○
能動的学修能力 医学知識・技能を主体的に学び、情報・科学技術を活用して、生涯にわたって自ら問題を発見し、解決することができる	○
地域医療の理解 地域社会における医療の役割と、その中核を担う意味を理解できる	
国際性 国際社会における医学・医療の動向や課題を理解し、課題解決に向けて行動することができる	○
リサーチマインド 研究活動における積極的な創造・発信に挑み、医学・医療の進歩に貢献することができる	

X. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

課題は授業内でフィードバックする。

XI. 求められる事前学習、事後学習およびそれに必要な時間

事前学習（〇〇分）：〇学年時に学んだ講義を復習し、主要な〇〇疾患、〇〇疾患の病態生理を理解しておく。

予習用の資料を配信するので、必ず予習すること。講義当日予習資料よりミニテストを行う。

事後学習（〇〇分）：主要な〇〇疾患の診断に重要な自覚・他覚症状、検査法および検査所見を復習する。〇〇疾患に関しては、合併症の種類、病因の基づいた種々の薬物治療を記憶する。

シラバス別冊に記載

XII. コアカリ記号・番号

シラバス別冊に記載